

清瀬市立清瀬第六小学校の「命の教育」

サバイバルキャンプ

六小ではコミュニティ・スクールとして、保護者・地域の方々との協働により、多様な学習・体験活動等を行います。それらの体験を通して、全ての児童に「できる、分かる喜び」を味わわせ、児童の自己肯定感を高めることを目指しています。このことにより自己理解、他者理解を深めさせ、多様な個性を認め合い自他の生命を尊重する心を育みます。

10月8、9日に、学校支援本部主催による6年生対象のサバイバルキャンプを実施しました。避難所備品の活用や炊き出し・調理、避難所となる体育館での宿泊等を行いました。無事やり遂げた子供たちは、体験を通し、地域の一員の自覚や協働の意識をもちました。

